

令和4年度京都市立学校教員採用選考試験（動画）

「採用選考試験の概要説明」発言概要

スライド	内容
1	—
2	<p>皆さんこんにちは。こちらは京都市教育委員会です。この動画では京都市立学校 教員採用選考試験についてご紹介します。</p> <p>京都の子どもたちがみなさんを待っています。ぜひ受験を検討してみてください。</p>
3	<p>それでは、早速、京都市の教員採用選考試験の概要を説明しますが、新型コロナウイルス感染症の発生状況等により、試験日程や会場、試験内容等の一部変更する場合があります。</p> <p>そうした情報は、京都市教育委員会ホームページで、お知らせします。また、「新型コロナウイルス感染症に関する注意事項」も掲載していきますので、受験に当たっては事前に必ず確認をしてください。</p> <p>何より、みなさん自身が感染しないよう、万全の体調を整えてほしいと思います。</p> <p>それでは、さっそく説明に入ります。</p>
4	<p>今年度の試験日程です。昨年度第1次試験で合格をした方や、今年度1次試験を免除される方は、第2次試験から受験することになります。</p>
5	<p>出願方法です。</p> <p>出願はインターネットで行います。京都市教育委員会のホームページを確認の上、出願をしてください。</p> <p>出願期間の終了間際には、アクセスが集中し、手続きが完了できない恐れがあるので、余裕をもって手続きを行ってください。出願期間内に手続きが完了しなかった場合は、いかなる理由でも受け付けられません。システムの補修等で一時的にインターネットによる出願受付を停止する場合がありますので、繰り返しになりますが、出願は必ず余裕をもって行ってください。</p>
6	<p>今年度の採用予定数と出願区分です。小学校教諭と中学校教諭の採用予定数が昨年度に比べ、わずかに減っていますが、おおよそ昨年度並みの採用を予定しています。</p>
7	<p>次に「京都市ならではの特別選考」になります。多様な経験を教職に活かしてもらえよう様々な特別選考を設けています。</p> <p>フロンティア特別選考では、教員免許状を有しない方の受験も可能です。特別選考は、細かい要件がありますので、実施要項を十分にご確認の上、出願をお願いします。</p>

8	<p>次に受験資格の確認です。</p> <p>実施要項にも記載しておりますので、ご確認ください。</p>
9	<p>試験内容です。</p> <p>1次試験では、個人面接と筆記試験を行います。また、一部の教科で実技試験を行います。</p> <p>筆記試験は、一般教職教養筆記試験と専門筆記試験を行います。複数の校種を併願で受験する方は、志願する全ての区分・教科の専門筆記を受験する必要があります。</p> <p>幼稚園希望者は幼稚園と小学校の両方の専門筆記試験を受験する必要があります。高等学校受験者のうち、国語・数学・理科・英語を受験する方は、中学校の該当教科の専門筆記試験と高等学校の専門筆記試験の両方を受験する必要があります。</p> <p>2次試験では、受験者全員に、論文試験・集団面接・指導案の作成と模擬授業を行います。</p> <p>また、一部の教科で実技試験を行います。</p>
10	<p>特別選考での試験内容になります。詳細は実施要項でご確認ください。</p>
11	<p>こちらも同様になります。詳細は実施要項でご確認ください。</p>
12	<p>京都市では、第1次試験「全部免除」や「一部免除」の特例を設けています。</p> <p>令和3年度の1次試験合格者と2次試験補欠合格者またコロナ感染防止等で体調不良を理由に2次試験を欠席した方で教職員人事課が1次試験の全部免除を認めた方については、昨年度と同一の受験区分のみを受験する場合に限り、1次試験をすべて免除します。</p> <p>また、大学・大学院推薦制度での書類選考を合格した方も、第1次試験を免除します。ただし、1次試験の日程の中で、個人面接を実施します。</p> <p>1次試験の一部を免除する場合があります。常勤講師経験者は、京都市立学校では休職期間を除いて通算1年、国公私立学校で休職期間を除いて通算2年以上の勤務歴のある方は、一般教職教養試験を免除します。その他、社会人経験者チャレンジ制度や理数工志願者チャレンジ制度の志願者、中学校・高等学校の英語志願者のうち英語資格所有者についても、1次試験の試験内容の一部の変更や免除を行います。</p> <p>詳細は、実施要項10ページから11ページを確認してください。</p>
13	<p>ここからは昨年度に実施しました「令和3年度教員採用選考試験結果」の概要について紹介いたします。</p>
14	<p>まずは教員採用選考試験の合格状況です。</p> <p>採用の状況は、実施要項14ページに掲載をしています。</p>

15	<p>昨年度の教員採用選考試験では、多様な経験や資格がある方が合格されていますので紹介をします。</p>
16	<p>こちらも同様になります。</p> <p>最初の受験で残念ながら不合格になってしまった方でも、京都市において、常勤講師等で経験を積んでもらいながら再度チャレンジしていただき、合格を勝ち取った方が大勢いらっしゃいます。</p> <p>1回のチャレンジで諦めずに、何度でも挑戦していただきたいと思えます。</p>
17	<p>最後に、ここまでお付き合いいただきました皆様に、伝えたいことがあります。</p>
18	<p>1点目は、教育公務員としての覚悟を持ってほしいということです。学校現場では、子どもたちの夢や保護者の願いであふれています。教育という崇高な営みを託された教育公務員として自覚・行動・人間性が問われるという覚悟を持ってください。</p> <p>2点目は、スキルを高める努力を惜しまないでほしいということです。教科指導力や例えば、子どもとの接し方、教育相談の手法等、教員としてのスキルを常に高める努力を続けてください。</p>
19	<p>3点目は、スポンジのような吸収力を持ってほしいということです。柔軟に周りの同僚や子どもたち、保護者の方から学んでほしいと思えます。教員は子どもを教える仕事ですが、子どもから教えられることもたくさんあります。どんどん吸収してください。</p> <p>4点目は、高いコミュニケーション力を身につけてほしいということです。子どもたちと、保護者の方と、また、職場での同僚と良好な関係を構築するためにはコミュニケーション力が必要です。考えを相手に伝える力・相手の気持ちを理解できる力を身につけてください。</p> <p>最後に、多くの人と関わり、様々な経験をしてほしいということです。学校や教室は、小さな社会です。多様な人たちが協働しながら、生活をおくります。多くの人たちと関り、いろいろな経験をし、教員として、人間としての幅を広げてほしいと思えます。</p>
20	<p>いま、教員の勤務の厳しさが報道されることがあります。確かに子どもたちの夢や保護者の願いにこたえるためには、様々な努力や工夫、何より「子どもたち一人一人のために」という思いのこもった実践が必要です。しかし、夢や願いにこたえるのは、皆さん一人ではありません。仕事はチームでするものです。</p> <p>わからないときは、同僚や管理職に相談をしてください。きっと解決します。厳しい時間があったとしても、同僚とともに、また、保護者や地域と</p>

	<p>もに取り組みを進めた結果、子どもたちが成長した姿を見たときには、必ず苦労は報われます。現場の先生たちは、そのときの感動を知っているからこそ、先生を続けていくのです。一緒に頑張りましょう。</p>
21	<p>皆さんが教壇に立つことを京都市の子ども達は待っています。是非、京都市でチャレンジをしてもらえると嬉しいです。</p> <p>以上で、京都市立学校 教員採用選考試験の制度に関する説明を終わります。</p> <p>ありがとうございました。</p>